

石綿障害予防規則 第3条第5項に基づく
事前調査における石綿分析結果報告書(証明書)

三次市長 福岡 誠志 様

RIBM 株式会社 生体分子計測研究所
茨城県つくば市千現1丁目17-1
TEL. 029-896-6500 FAX. 029-896-6501

貴社より委託を受けた石綿分析の結果は、下記に記載したとおりであることを証明します。
ただし、本分析の結果は、入手した試料の範囲に限定させていただきます。

記

実施した分析方法	定性分析方法1(偏光顕微鏡法) ※アスベスト分析マニュアル第3章
----------	----------------------------------

1. 分析を実施した石綿分析機関

名 称	株式会社 生体分子計測研究所(広島研究所)	代表者氏名	岡田 孝夫
所 在 地	広島県東広島市鏡山3-13-60 広島起業化センター(クリエイトコア) TEL : 082-431-4521 FAX : 082-431-4522		
登録番号(作業環境測定機関)	未登録	連絡担当者	金子 延寛
氏名	分析調査者資格取得状況	民間機関による技能評価の取得状況	
橋本 智代	一般社団法人日本繊維状物質研究協会 分析調査者学科講習修了	一般社団法人日本繊維状物質研究協会 石綿の分析精度確保に係るクロスチェック事業 定性分析法1と定性分析法2の併用による分析 (X線回折分析方法、偏光顕微鏡法、位相差顕微鏡法) (日纖協 20231101046 号)	
水馬 幸平	一般社団法人日本繊維状物質研究協会 分析調査者修了(偏光顕微鏡 定性分析)	—	

2. 分析を実施した年月日

分析実施日	令和7年6月24日 ~ 令和7年6月30日
-------	-----------------------

3. 物件名称

物件名称	市営南畑敷住宅3・4号解体工事実施設計業務
------	-----------------------

4. 不検出確定手順の分析実施の有無

<input checked="" type="radio"/> 実施有	<input type="radio"/> 実施無
--------------------------------------	---------------------------

5. 試料採取履歴

[illegible]

6. 分析結果

試料名称	偏光顕微鏡による定性分析結果		石綿以外で確認された繊維		別添データNo.
	石綿の種類	推定石綿質量分率			
内壁成形板	Chr	5-50%	無	—	1
外壁成形板	—	不検出	有	CE	2

備考

注1) 石綿の種類の中には、次の記号で記載している。

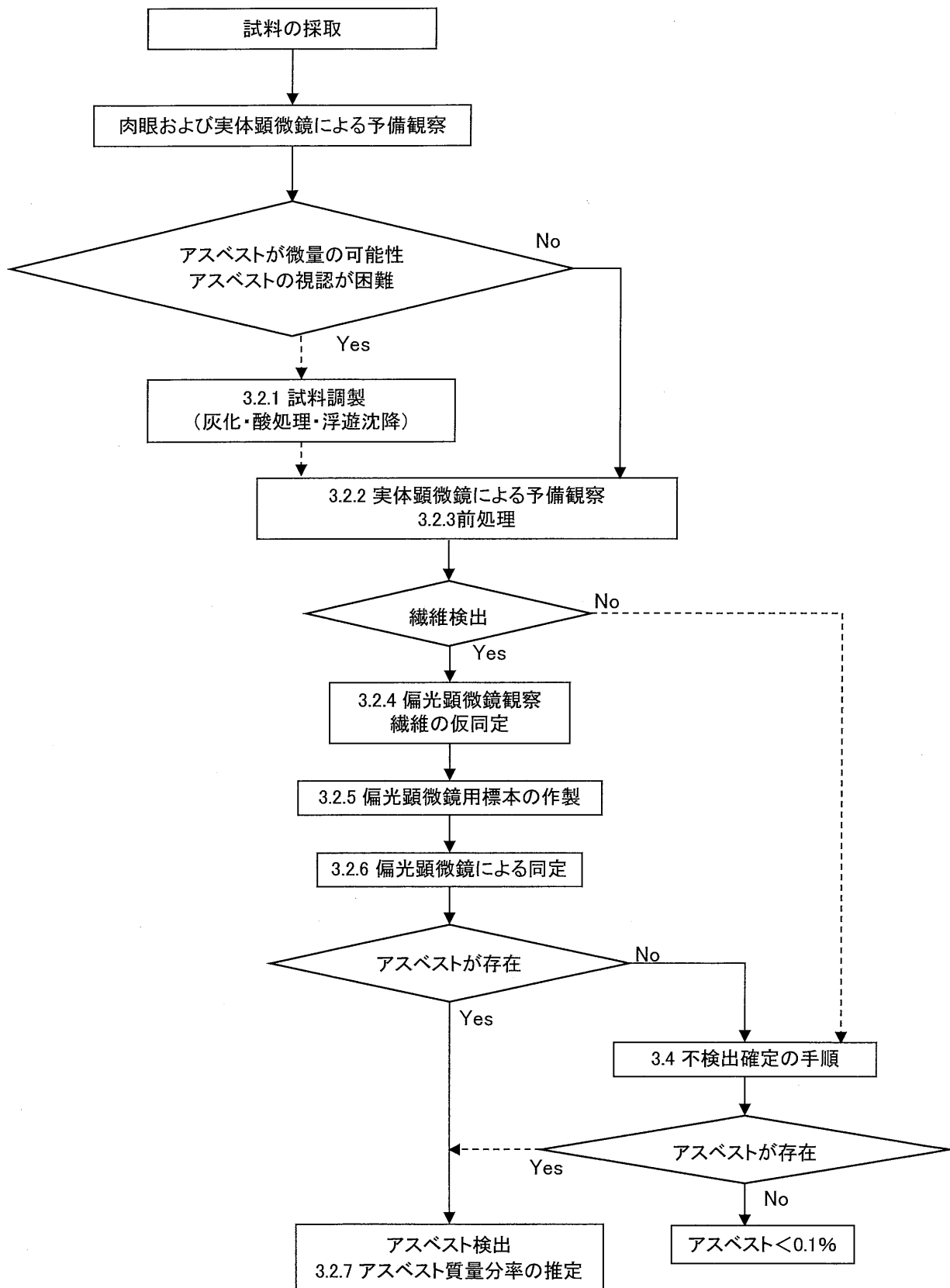
Chr:クリソタイル Amo:アモサイト Cro:クロシドライト Tre:トレモライト

Act:アクチノライト Ant:アンソフィライト

注2) 推定石綿質量分率の報告区分についてはJIS A 1481-1を参照のこと。

注3) 推定石綿質量分率の報告区分“検出”は、分析中に繊維が1本又は2本だけ検出されたことを示す。

注4) 『石綿以外で確認された繊維』の例としては、ロックウール、グラスウールなどの人造鉱物繊維(MMMF)、セルロース(CE)、合成有機繊維(SYN)、タルク(TA)、ウォラストナイト(WO)、ネマライト(繊維状ブルーサイト、NE)、石こう(GYP)、セピオライト(SE) などがある。



実施した石綿分析手順
(破線を実線で示すこと)

1. 実体顕微鏡の形式

実体顕微鏡の製造業者・形式	製造業者	AmScope
	形式	SM-1TSZ-144A-3M
倍率		3.5～90

2. 偏光顕微鏡の形式

偏光顕微鏡の製造業者・形式	製造業者	メイジテクノ
	形式	MT6930
コンデンサ		ストレンフリー回転式コンデンサ
対物レンズ(倍率)		10×、40×
分散対物レンズ		10×、40×

1. 試料採取履歴(詳細)

試料 No.	250624A01 - 1	
採取年月日	2025年6月17日	
試料の概要 (形状又は材質、試料の大きさ、 採取方法)	形状又は材質	内壁成形板
	試料の大きさ	195 g
採取方法)	採取方法	—

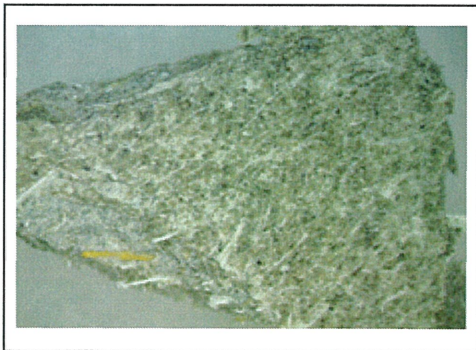
2. 試料調製の状況

試料調製の実施の有無	有
「有」の場合の調製方法	ナイフ等で削り取る

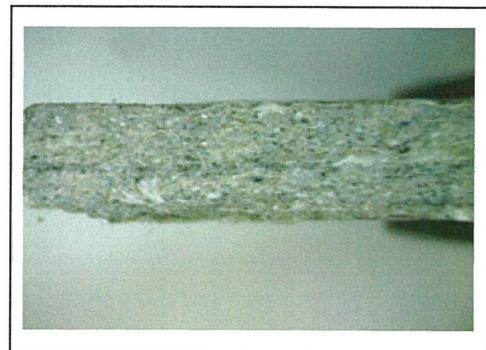
3. 実体顕微鏡観察の結果

前処理の実施の有無	無	
「有」の場合の調製方法	灰化	・ 酸処理(酸種類:)
	浮遊沈降	
	その他()	
層構造の有無	無	
層の記載(色・状態)	層1 (100 %)	灰 色 ・ 固形
	層2 (%)	色 ・
	層3 (%)	色 ・
	層4 (%)	色 ・
	層5 (%)	色 ・

外観写真



断面写真



4. 分析条件

4. 1 分析室の温度

分析室の温度 (°C)	25
-------------	----

4. 2 層別の分析結果

	石綿の有無	検出されたアスベストの種類(推定質量分率)			
層1	有	Chr(5-50 %)	Amo(%)	Cro(%)	
		Tre(%)	Act (%)	Ant(%)	
層2		Chr(%)	Amo(%)	Cro(%)	
		Tre(%)	Act (%)	Ant(%)	
層3		Chr(%)	Amo(%)	Cro(%)	
		Tre(%)	Act (%)	Ant(%)	
層4		Chr(%)	Amo(%)	Cro(%)	
		Tre(%)	Act (%)	Ant(%)	
層5		Chr(%)	Amo(%)	Cro(%)	
		Tre(%)	Act (%)	Ant(%)	

4. 3 不検出確定手順の分析結果

	一次試料			二次試料			
	プレパ ラート数 (枚)	繊維 の有 無	石綿以外の繊維と確 認した理由(光学的特 性を1つ以上)	試料調製	プレパ ラート数 (枚)	繊維 の有 無	石綿以外の繊維と確 認した理由(光学的特 性を1つ以上)
層1				灰化 酸処理(酸:) その他()			
層2				灰化 酸処理(酸:) その他()			
層3				灰化 酸処理(酸:) その他()			
層4				灰化 酸処理(酸:) その他()			
層5				灰化 酸処理(酸:) その他()			

4. 4 試料全体の分析結果

石綿の種類	石綿の有無と推定質量分率
クリソタイル	5-50%
アモサイト	不検出
クロシドライト	不検出
トレモライト	不検出
アクチノライト	不検出
アンソフィライト	不検出
石綿以外で確認された繊維	
コメント	

※『石綿以外で確認された繊維』
 ロックウール、グラスウールなどの人造鉱物繊維(MMMF)、セルロース(CE)、合成有機繊維(SYN)、タルク(TA)
 ウォラストナイト(WO)、ネマライト(繊維状ブルーサイト、NE)、石こう(GYP)、セピオライト(SE) など

試料中のアスベスト繊維の偏光顕微鏡写真

<クロスポーラ+鋭敏色検板>



<分散染色>



1. 試料採取履歴(詳細)

試料 No.	250624A01 - 2	
採取年月日	2025年6月17日	
試料の概要 (形状又は材質、試料の大きさ、	形状又は材質	外壁成形板
	試料の大きさ	271 g
採取方法)	採取方法	—

2. 試料調製の状況

試料調製の実施の有無	有
「有」の場合の調製方法	ナイフ等で削り取る

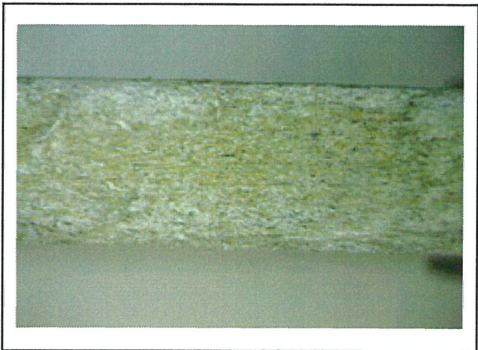
3. 実体顕微鏡観察の結果

前処理の実施の有無	無	
「有」の場合の調製方法	灰化	・ 酸処理(酸種類:)
	浮遊沈降	
	その他()
層構造の有無	無	
層の記載(色・状態)	層1 (100 %)	灰 色 ・ 固形
	層2 (%)	色 ・
	層3 (%)	色 ・
	層4 (%)	色 ・
	層5 (%)	色 ・

外観写真



断面写真



4. 分析条件

4. 1 分析室の温度

分析室の温度 (°C)	25
-------------	----

4. 2 層別の分析結果

	石綿の有無	検出されたアスベストの種類(推定質量分率)					
層1	無	Chr(%)	Amo(%)	Cro(%)	Tre(%)	Act (%)	Ant(%)
層2		Chr(%)	Amo(%)	Cro(%)	Tre(%)	Act (%)	Ant(%)
層3		Chr(%)	Amo(%)	Cro(%)	Tre(%)	Act (%)	Ant(%)
層4		Chr(%)	Amo(%)	Cro(%)	Tre(%)	Act (%)	Ant(%)
層5		Chr(%)	Amo(%)	Cro(%)	Tre(%)	Act (%)	Ant(%)

4. 3 不検出確定手順の分析結果

	一次試料			二次試料			
	プレパ ラート数 (枚)	繊維 の有 無	石綿以外の繊維と確 認した理由(光学的特 性を1つ以上)	試料調製	プレパ ラート数 (枚)	繊維 の有 無	石綿以外の繊維と確 認した理由(光学的特 性を1つ以上)
層1	1	有	消光角無し 分散色無し	灰化 酸処理(酸:) その他()	6	有	消光角無し 分散色無し
層2				灰化 酸処理(酸:) その他()			
層3				灰化 酸処理(酸:) その他()			
層4				灰化 酸処理(酸:) その他()			
層5				灰化 酸処理(酸:) その他()			

4. 4 試料全体の分析結果

石綿の種類	石綿の有無と推定質量分率
クリソタイル	不検出
アモサイト	不検出
クロシドライト	不検出
トレモライト	不検出
アクチノライト	不検出
アンソフィライト	不検出
石綿以外で確認された繊維	CE
コメント	

※『石綿以外で確認された繊維』
 ロックウール、グラスウールなどの人造鉱物繊維(MMMF)、セルロース(CE)、合成有機繊維(SYN)、タルク(TA)
 ウォラストナイト(WO)、ネマライト(繊維状ブルーサイト、NE)、石こう(GYP)、セピオライト(SE) など

試料中のアスベスト繊維の偏光顕微鏡写真

<クロスポーラ+鋭敏色検板>

なし

なし

なし

(屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}}$: -)

(屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}}$: -)

(屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}}$: -)

<分散染色>

なし

なし

なし

(屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}}$: -)

(屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}}$: -)

(屈折率 $n_D^{25^\circ\text{C}}$: -)